

## 《新年号》

2019. 1. 15

## あゆみ

Vol. 66

&lt;発行&gt;

社会福祉法人大阪府肢体不自由者協会  
大阪府肢体不自由児者父母の会連合会  
〒540-0006  
大阪市中央区法円坂一丁目1番35号  
アネックスパル法円坂内  
TEL 06 (6940) 4181 FAX 06 (6943) 4661  
E-mail: info@daishikyo.or.jp  
ホームページ: http://www.daishikyo.or.jp

## 謹賀新年



社会福祉法人 大阪府肢体不自由者協会  
理事長 道井 忠男

あけましておめでとうございます。  
本年もどうぞよろしくお願いいたします。

今年は、5月1日に元号が改まり、新たな時代が幕を開けます。消費税増税をはじめ、働き方改革のための70年ぶりの労働基準法等の改正や外国人労働者に関する方針転換となる入管難民法の改正等が予定されており、新しい時代も波乱のスタートとなりそうです。

さて、その入管難民法改正の原因となった人手不足は福祉事業の分野でも非常に大きな問題で、私どもの事業所でも昨年は職員確保に追われた一年でした。福祉事業はマンパワーで支えられており、人手不足は利用者の処遇に大きな影響を与え、深刻な事態です。外国人労働者の採用は今後の課題ですが、募集・採用のあり方の見直しや任用制度の改善等工夫を凝らし、職員の確保・定着を図り、職員が意欲をもっていきいきと働ける職場環境を整備していくことが今年最大の課題であり、全力で取り組んでまいりたいと考えています。

## 役員

理事長・事務局長	道井 忠男
理事・事務局次長	野間田 徹
理事	井手之上 優
〃	松並 利行
〃	八尾 康典
〃	大東 春樹
〃	高瀬 修一
監事	馬上 保男
〃	徳田 町子



大阪府肢体不自由児者父母の会連合会  
会長 松並 利行

明けましておめでとうございます。  
2019年の念頭に当たり会員の皆様には良き新年を迎えられましたこととお慶び申し上げます。

昨年を少し振り返りますと、年末に表された漢字は「災」でした。6月には震度6弱を観測した大阪府北部地震、7月には西日本豪雨、9月は台風21号など次々と自然災害に遭遇いたしました。本当に自然の恐ろしさを身をもって感じました。これらの震災等で被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げます。備えあれば憂いなしと言われるようにいろいろな災害場面を想定して、できる限りの準備をしておかなければいけないと再認識した年でありました。

また、私ごとながら、共に喜んでいただければとご報告申し上げます。昨年度、障害者週間にちなんで厚生労働大臣より表彰状をいただき、平成天皇陛下の謁見の機会をいただきました。私には身に余る光栄と心に深く刻む時間でありました。

本年も会員各位におかれましては、旧年に倍する佳き年でありますようご祈念申し上げ、あいさつとさせていただきます。

## 役員

会長	松並 利行
副会長兼北摂ブロック長	藤木 連明
副会長兼北河内ブロック長	岸谷 洋子
副会長	徳田 町子
参与	伊藤 輝夫
事務局長	南 朋子
中河内ブロック長	木本 敏行
南河内ブロック長	林 恵子
阪南ブロック長	藤井 かをり
大阪市ブロック長	芹澤 佳子
堺市ブロック長	玉木 実千代
事務局次長	井上 千都
事務局	橋本 佳子
〃	三好 久恵
会計監査	有住 清美
〃	川 田 真千子

大肢連

## ありがとうございます！ アステラス製薬より福祉車両贈呈！

堺あけほの福祉会 紬「あけほの」 管理者 山本 秀記

アステラス製薬株式会社様のフライングスター基金による寄付支援により、堺あけほの福祉会 紬「あけほの」に、トヨタノア 車いす仕様車を寄贈して頂けることとなり、11月1日(木)当施設にて贈呈式を行いました。

フライングスター基金は社会貢献活動を目標に、アステラス製薬(株)様の社員の方々を中心となり発足した基金で、毎月の給与より100円を基金に積み立て、それと同額を会社が拠出したものを原資として寄付を実施されています。

贈呈式には、アステラス製薬様より医療政策部 知原修部長様ほか6名、堺市障害支援課 眞鍋昭生課長様ほか2名、大阪

府議会議員 西恵司様、大阪府肢体不自由児者父母の会連合会 松並利行会長はじめ多くのご出席を頂きました。

寄贈された車両は、早速翌日より、朝・夕の送迎に、外出行事にとフル回転していて、利用者様の足となり活躍しております。本当にありがとうございます。



共に生きる社会をめざして

第54回 肢体不自由児者を支援する チャリティバザー

たくさんのご協力ありがとうございました!

後援

- 大阪府 社会福祉法人 大阪府肢体不自由者協会 社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会 社会福祉法人 NHK厚生文化事業団近畿支局 社会福祉法人 朝日新聞大阪厚生文化事業団 公益財団法人 毎日新聞大阪社会事業団 社会福祉法人 読売光と愛の事業団 社会福祉法人 産経新聞厚生文化事業団

今年のチャリティバザーは11月10日(土)、毎年開催していた八尾市山城町1丁目第1公園(通称;買物公園)で開催いたしました。

お天気にも恵まれ早い時間からお客さんが来られ待ちきれない様子でした。

午前中は本当はたくさんの方が来て下さり、午後からは少しまばらながら無事に終わることができました。

また、値付けの時と後日の後片付けの時にも倉庫前にて少し商品を並べて販売しました。通って行かれる方が買って行ってくださいました。

多くの反省点もありますが、また来年度開催することができればと思います。

商品や寄付のご協力、ボランティアさん、会員の皆さん、バザーに関わっていただいたすべての方々に心よりお礼申し上げます。

チャリティバザー実行委員長 徳田 町子



◆ バザー寄贈ご芳名 ◆

(順不同、敬称略)

Table with 5 columns: 市関係, 企業関係, 大阪金物団地協同組合, (株)トンボ鉛筆大阪店, ナカバヤシ(株), 地域・個人. Lists various donors and their contributions.

大肢連

府との懇談

12月21日(金)、午後1時15分より、大阪府立男女共同参画・青少年センターにおきまして、年の瀬の気忙しい時期ではございましたが、顧問の府議会議員 西恵司氏、前田洋輔氏のお二人方にも出席して頂き、会員約30名で対府要望を行いました。

今年は限られた時間内により多くの声を聞いていただくため、項目を「医療型障害児入所施設を各福祉圏域に作ってください」と、「医療的ケアを含む重度障害者のグループホームの整備」「ショートステイを整備して下さい」「入院時の付き添いについて」の4つに絞り懇談しました。絞ったおかげで一一つの項目について内容の濃いお話ができたように思います。

最後に障害者ご本人が今の気持ちを一生懸命訴えて下さいました。お母さんたちが幸せでない



と僕たちも幸せになれません。”という言葉に思わず涙してしまふ場面もあり、熱い想いを伝えることができた懇談になったと思います。

大肢連

国との懇談

今年も国へ要望に行ってきました。

全国肢体不自由児者父母の会連合会の清水会長をはじめ石橋副会長も出席して下さい、大肢連より代表の3名と、計5名で12月6日(木)、衆議院第二会館にて行いました。

文部科学省、国土交通省、厚生労働省との意見交換では「駐車スペースの奥行き必要性」や「地域生活支援拠点の整備が進まない問題」「グループホームの整備」など12項目を訴えてきました。

毎年同じことを話している項目もありましたが、駐車スペースの問題などは私たちの意見も今後、参考にしていきたいという答えをいただきました。

これからも、少しでも進展するよう、国への要望を継続していくことが大切だと思いました。

大肢連事務局長 南 朋子



## 大肢連

平成30年度

近畿ブロック地域指導者育成セミナーが  
滋賀県草津市で開催されました!

中河内ブロック長 木本 敏行

12月1日(土)～2日(日)の2日間、ホテルポストプラザ草津で行われ、大阪からは日帰りも含めて8名参加しました。(総勢52名参加)

セミナーの目的は次の2点でした。

- ①地域移行支援に向けた身体障害者の住まいの実態の検証
- ②視線入力をはじめとするツールを活用した障害者本人の意思決定支援の充実と貢献

1日目は、横浜市リハセンの1級建築士、西山顕さんの「住まいの場の工夫」をテーマとした講演でした。住宅改造、特に入浴について浴室までの移動や入浴後のケアを含めた一連の流れを、実例を中心にわかりやすくお話いただきました。

グループホームが終の住処ではなく通過点であるという考えや、横浜市の手厚い住宅改造補助制度が印象に残りました。

2日目は、日本福祉大学の金森克浩さんの「意思決定支援と肢体不自由のある人とのコミュニケーション」の講演で、講演のなかで視線入力でPCを操作している人とリアルタイムでメールを交換するといった実際的な取組みの紹介もあり、障害者にとってテクノロジーによるアシストが必要であることを学びました。

## 大肢協

## 友の会クリスマス会



12月15日(土)午後より、アネックスパル法円坂7階なにわのみやホールにて友の会の「クリスマス会」を開催しました。

今年は「時事クイズ」「イントロクイズ」「ビンゴゲーム」という内容で、賑やかな雰囲気の中、参加者の皆様と一緒に楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

後半は大阪難波ロータリークラブ様よりピアノ演奏と共に素敵なクリスマスソングと、身体に響く迫力ある和太鼓の演奏を披露していただき、クリスマスケーキを食べながら素晴らしい演奏を楽しんでいただきました。また、ロータリークラブ様からは心のこもったクリスマスブレゼントの寄贈もありました。

最後になりましたが、前日の会場設営、当日の行事進行、後片付けなどあらゆる場面でご協力いただいた大肢協ボランティアグループの方々や、大阪難波ロータリークラブの方々はこの場をお借りして感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

## 大阪府受託事業

## 宿泊も日帰りも楽しい美味しいレクリエーションとなりました!

## 宿泊レクリエーション

## 「りんご狩りと養命酒駒ヶ根工場見学」

10月21日(日)～22日(月)、リフト付きバス1台、参加者30名で晴天の秋空のなか長野県まで行ってきました。

1日目は、南信州の標高800mにある「アップルランドえのもと」でりんご狩り、下條温泉の宿「月下美人」で温泉に入り満天の星空を観ました。

2日目は光苔で有名な光前寺に寄り、素晴らしい景色の養命酒駒ヶ根工場を見学しました。2日間ゆったりと過ごしました。



## 参加者の感想

★紅葉はまだ早かったですが、暖かな日のなか、りんご畑で甘い香りのりんごを頬張りました。下條温泉から見た夜空の星座が美しく輝いていて感動でした。偶然ですが、今年の秋、阿智村に行き星座を見るはずでしたが雨のため見られず今回ベンジできました。 大阪市 三浦 明美

★木から取ったりんごはみずみずしく、澄みきった夜空の星は輝いて、ヒカリゴケは神秘的で豪華な食事はとても美味しかったです。きっと翔(息子)の心の中に思い出がしみ込んだと思います。 箕面市 榎原 淳子

★お天気快晴、4度の食事は豪華、旅館も趣があり最高。実ったりんごをその場で取り食べる、何とみずみずしくて美味しいこと!初めての体験で一番の思い出です。

箕面市 宇田 多恵子

## 日帰りレクリエーション

## 「みかん狩り」

12月1日(土)、リフトバス2台、参加者77名で岸和田市「新樹園」でみかん狩りをして、昼食にお肉もお野菜もすごく美味しいすき焼きを食べました。

その後、道の駅愛彩ランドに寄って新鮮なお野菜など買い物をし、帰途につきました。



## 参加者の感想

★ヘルパーさんと参加しました。ぽかぽか陽気で、木に生っているみかんが眩しかったです。採ったみかんをお土産に頂き、美味しく頂いています。とっても甘いです。お肉が大好きなので、すき焼きも、大変美味しく頂きました。

私は四肢麻痺で、何もかも助けを頂いて過ごしていますが、行事に参加でき色々な方と触れ合える機会を頂き、幸いに思っています。楽しい1日をありがとうございました。

東大阪市 和田 治男

★昼食にすき焼きが待っているにもかかわらず、とても甘いみかんに手が止まらず、一杯にほおばりました。今回はバス別に時間差で食事ができたため、ゆとりのある会場に車イスの方もそのまま入れて、テーブルも高くしていただき良かったと思いました。お肉もお野菜も大変美味しく、大満足でした。

八尾市 橋本 佳子

# 父母の会だより

松原市肢体不自由児者父母の会連合会

会長 徳田 町子

12月8日(土)、歳末たすけあい募金の寄付を受けて松原市福祉会館にてクリスマス会を行いました。28名の参加でした。

まずマンドリン、ギターの楽しい楽器演奏があり、お昼ごはんの後のビンゴゲームではみんな必死で景品が早く当たらないかと目を輝かせていました。

参加者はほとんどがひまわり作業所のメンバーで、他の事業所に行かれていた方は来られませんでしたが、親子で高齢になり出掛けることがたいへんだと思いますが、少し寂しく思いました。子どもも親もこれからは終の住処を考える時期に来たのかもかもしれません。

来年もまた元気な姿で皆さんと会えることを楽しみにしています。



## ありがとうございます!!

### 大肢協

#### 招待 日産労連クリスマス・チャリティ公演「王様の耳はロバの耳」

劇団四季によるミュージカルへ60名をご招待いただきました。バリアフリーに配慮された会場にて、他団体の方も含め多くの観客の方々と一緒に心躍る舞台を熱心に鑑賞されていました。中でも「ぴょんぴょん教室」(指定障害児通所支援事業)の難聴児たちは、間近で観る踊りや音楽に皆さん大喜びで、大きな感動を得られた一日でした。

#### ★ご寄附・チャリティボックス(募金箱)

平素より、肢体不自由児者福祉事業に格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。今年度も多くの方々から肢体不自由児者に対するまごころのこもったご寄付をいただきました。この貴重な財源は、社会参加等事業を含め当協会が実施する福祉事業にご活用させていただきます。心から感謝を申し上げます。

### 大肢連

#### ★新成人 記念品助成

産経新聞厚生文化事業団様、読売光と愛の事業団大阪支部様より今年も各父母の会の新成人24名に対し記念品助成をいただきました。

<各市父母の会新成人>

堺市11名、箕面市1名、和泉市4名、八尾市6名  
松原市1名、寝屋川市1名、和泉市5名

おめでとう!

#### 大肢連 障害者週間(12月4日～9日)啓発活動

事務局 橋本 佳子

12月4日(火)、今年も京橋駅前の広場にて、役員と会員8名で障害者週間の啓発活動を行いました。とても暖かい日だったこともあり、用意した啓発品のテープ糊500個は、思いのほか早く受け取っていただけました。障害児者への関心の糸口になってくれればと思います。

## ぴょんぴょん教室講演会

### ～地域で難聴児がすくすく成長するために～ 実施報告

10月28日(日)大阪府社会福祉会館にて講演会を実施し、約120名の方(スタッフ含む)にご参加いただきました。

今回はNPO法人MAMIE(マミー)理事長 安藤美紀さんと聴導犬アーミちゃんに来ていただき、ご自身の聴覚障害や小さいころからの経験、聴導犬との日々の生活などについてお話をいただきました。

その後、安藤一成さんによる手話歌をみんなで歌い、アーミちゃんの仕事ぶりについても実演してもらいました。

参加者にお話していただけの交流の場や風船遊びやバルーンアートのコーナーも作り、大人も子どもも楽しめる充実した講演会となりました。

参加者からは安藤さんの講演に感動した、勉強になったとの声や聴導犬について知れてよかった、もっと知りたいなどの感想が寄せられました。

安藤さんの人柄に触れ、聴覚障害があるが故の苦労や前向きな生き方を知ることで、聴覚障害の啓もう啓発につながったと思います。(この講演会は平成30年度大阪府福祉基金地域福祉振興助成金の交付を受けています)



## 主な行事(1月～3月)

#### ★大肢連成人式

1月17日(木) 紬「あけぼの」(堺市父母の会)  
1月20日(日) 和泉シティプラザ(和泉市父母の会)  
2月10日(土) ノーサイドLABO(八尾市父母の会)

#### ★大肢連研修会「障害児者のリハビリについて」(仮題)

2月19日(火) アネックスパル法円坂

#### ★大肢連施設見学

3月6日(水) 豊中市「総合支援施設みずほおおぞら」

#### ★大肢協理事会

3月27日(水) アネックスパル法円坂

【大肢協で協力深謝】

(順不同、敬称略)

平成三十年十月日

十二月三十日現在

寄付金 一、〇五七、五六五円

渡士 洋

仲光男 税理士事務所

仲 光男

中央区民生委員

児童委員協議会

アイエージェンシー株式会社

リーガロイヤルホテル

大阪新阪急ホテル

千里阪急ホテル

「管理部」

